

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書

がん啓発活動



包括連携協定・健
康づくりに関する
ことに基づき、が
んに関する情報提
供を行っています。
また、医大生によ
るがん出張授業を
市内の中学・高校
で開催します。



日本生命
茨木支社
玉川 美月

私もスタッフとして「いばらき交通安全大会・
茨木交通安全フェスタ2025」に参加し、
皆様に交通安全の意義について理解を深
めていただくお手伝いをさせていただきました。
今後も皆様のお役に立てるような取組みを、
茨木支社一丸となって進めてまいります。

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を
日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に
貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

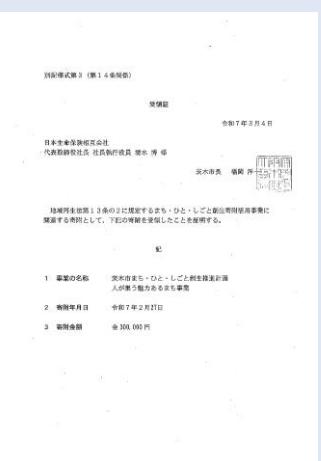
※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した
医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名
以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通
安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入
状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度
等についてアンケートを行い(2025年3-7月実
施)、全国で112.5万件、大阪府で92,677件の
声を収集しました。また、アンケート結果は自
治体にフィードバックし、行政に役立ててい
だいています。

茨木市への企業版ふるさと納税



2025年3月、「ダ
ムパークいばきた」の
ために、茨木市の茨
木市まち・ひと・しごと
創生寄付推進計画人
が集う魅力あるまち事業
に企業版ふるさと納税
を実施しました。

茨木フェスティバルへのブース出展



2025年7月に茨木市で行われた茨木
フェスティバルに参加しました。当日は健
康に関するブース出展を行い、約500名
の方にお越しいただきました。

日本生命茨木支社についてお知らせいたします

茨木支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引 企業数
1965年4月	13拠点	529名(432名)	12.2万人	2,157社

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うこと
で、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

保険金等のお支払実績(2024年度)

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
茨木支社	204億円	2.8万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

N054-25-269 生25-4301,地域振興支援室

日本生命北大阪支社は、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

がんセミナー開催



2025年2月、大阪府豊中市でがんに関するセミナーを開催しました。当日は88名の方にご参加いただき、がんについて理解を深めていただきました。

交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112.5万件、大阪府・兵庫県で15.5万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいている。

出前授業



2024年9月に大阪府豊中市立第十五中学校でライフデザインや保険の大切さをテーマとした出前授業を実施しました。授業では講師の体験談を交えながら、夢や目標の実現のために、選択肢をたくさん考え続けることの大切さを学んでもらいました。

卓球教室



2025年6月に大阪府箕面市で日本生命女子卓球部【日本生命レッドエルフ】による卓球教室を開催しました。当日は39名が参加し、選手とのラリーや試合などを楽しみました。

(044-25-184)



日本生命
北大阪支社
山本 秀幸

私が講師として参加した「出前授業」では、生徒の皆さんから勉強になりましたとたくさんのお声をいただきました。北大阪支社では、今後も皆様に喜んでいただけるイベントを企画してまいります！

日本生命北大阪支社についてお知らせいたします

北大阪支社概況					保険金等のお支払実績（2024年度）	
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数	お支払金額の合計	お支払件数の合計
1965年4月	11拠点	446名(352名)	9.9万人	1,379社	北大阪支社 169億円	2.2万件
					全国 2兆7,194億円	1,087.5万件

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社
生25-4301, 地域振興支援室

日本生命大阪市都心北支社は、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

大阪エヴェッサパートナーパーティーへの参加



2025年5月、大阪エヴェッサパートナーパーティーに職員3名で参加しました。当時は大阪エヴェッサより昨シーズン終了のご挨拶と2025-26シーズンの取組報告をしていただきました。

大阪市福島区子ども食堂見学



2025年6月に大阪市社会福祉協議会のご協力のもと、大阪市福島区の『子ども食堂福太んち』への見学を実施しました。当時は職員4名が参加し、配膳のお手伝いを行ったりNISSAYペンギンプロジェクトのぬり絵を楽しみました。

大阪北区子ども食堂見学



2025年9月に大阪市北区役所のご協力のもと、大阪市北区の子ども食堂への見学を9月に計5回実施しました。約100人の子どもたちと一緒に遊んだり、ぬり絵や勉強のサポートを行ったり、実際に子どもたちと触れ合いながら『子ども食堂』への理解を深めました。

ちかん等被害防止啓発活動



日本生命は東警察署と協力して防犯活動に取り組んでいます。2025年10月に淀屋橋駅南改札口で行われた「ちかん等被害防止啓発活動」に参加し、約200名の通行人に對して、痴漢等被害防止に関する啓発のお声掛けを行いました。



私がボランティアとして参加した『子ども食堂』では、子どもたちから楽しかったとたくさんのお声をいただきました。大阪都心北支社では、今後も皆様に喜んでいただけるイベントを企画してまいります！

日本生命
大阪都心北支社
北村 桃子

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生によるがん教育推進協会」に協賛し、中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」にパートナー企業として参画し、企業・職域のがん対策を推進

日本生命大阪都心北支社についてお知らせいたします

大阪都心北支社概況				
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1965年4月	12拠点	464名(362名)	8.4万人	3,724社

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

保険金等のお支払実績(2024年度)

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
大阪都心北支社	113億円	1.3万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

販25-41352,25/11/12(期限26/11)

一緒に未来を育てよう。
にっせーのせ 日本生命は枚方市と包括提携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

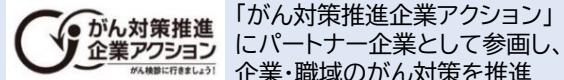
地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にっせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生によるがん教育推進協会」に協賛し、中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」にパートナー企業として参画し、企業・職域のがん対策を推進

ひらかた万博へのブース出展



2024年11月に枚方市で行われたひらかた万博に参加しました。当日は健康増進に関するブース出展を行い、280名の方にお越しいただきました。

ニッセイ野球教室



2024年12月に枚方市で日本生命野球部によるニッセイ野球教室を実施しました。当日は50名が参加し、社会人野球トップクラスの実力を持つ選手から野球の技術を学びました。

ひらかたハーフマラソンへのブース出展



2025年1月に枚方市で行われたひらかたハーフマラソンに参加しました。当日は健康増進に関するブース出展を行い、150名の方にお越しいただきました。

交野マラソンへのブース出展



2024年4月に交野市で行われた交野マラソンに参加しました。当日は健康増進に関するブース出展を行い、240名の方にお越しいただきました。



私がスタッフとして参加したニッセイ野球教室では、体験された皆様から楽しかったとたくさんのお声をいただきました。大変好評いただきました。京阪支社では、今後も皆様に楽しんでいただけるイベントを企画してまいります！

日本生命
京阪支社
村井 真佑子

日本生命京阪支社についてお知らせいたします

京阪支社概況					保険金等のお支払実績（2024年度）	
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数	お支払金額の合計	お支払件数の合計
1965年4月	10拠点	393名 (315名)	9.2万人	1,333社	京阪支社 153億円	2.1万件
					全国 2兆7,194億円	1,087.5万件

しています。（例：入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件）※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数（営業職員数）・お客様数（被保険者数）・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うこと、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社
生25-4301, 地域振興支援室
25-050-130, 京阪支社



日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にっせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を
日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

ニッセイ医療費白書

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に
貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した
医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名
以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

がんセミナー開催



2024年10月、鶴見区民祭でがん啓発活動として、アルコールパッティストの実施・がんについての本を配布しました。当日は473名の方にご参加いただき、がんについて理解を深めていただきました。

交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112.5万件、大阪府で9.2万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいています。

守口市への企業版ふるさと納税



2025年4月、地域貢献の一環のために、守口市の子育てファミリー世帯の定住を促す事業に企業版ふるさと納税を実施しました。

わくわくフェスタへのブース出展



2025年5月に松下記念病院で行われたわくわくフェスタ2025In 松下記念病院に参加しました。当日は健康に関するブース出展を行い、約120名の方にお越しいただきました。



私もわくわくフェスタに参加しましたが、地域とのつながりを感じられる良い機会になりました。京橋支社では、今後も地域貢献に向けた取組を進めてまいります。

日本生命
京橋支社
市場振興T

日本生命京橋支社についてお知らせいたします

京橋支社概況					保険金等のお支払実績（2024年度）	
設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数	お支払金額の合計	お支払件数の合計
1965年4月	7 拠点	270人(209名)	5.6万人	1365社	京橋支社 90億円	1.2万件
					全国 2兆7,194億円	1,087.5万件

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時に請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビデオ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社
生25-4301,地域振興支援室

日本生命は南河内の自治体と包括・個別連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書



2025年8月、此花区で健康に関するイベントを共催しました。当方は280名の方にご参加いただき、がん健診・生活習慣病について理解を深めいただきました。



日本生命
御堂筋南支社
藤野 凪

「がんの啓発イベント」に参加し、皆様にがんの早期発見の重要性について理解を深めていただくお手伝いをさせていただきました。今後も皆様のお役に立てるような取組を、御堂筋南支社一丸となって進めてまいります。

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

がん啓発イベント共催



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112万件、藤井寺市で620名の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいています。

富田林市への企業版ふるさと納税



2025年1月、地方創生のために、富田林市のとんだばやし子ども食堂に企業版ふるさと納税を実施しました。(南河内他市にも同様の納税を実施)

こどもまんなかイベントへの参加



2025年2月に羽曳野市で行われたこどもまんなかイベントに参加しました。当方は健康に関するブース出展を行い、2日で約300名の方にお越しいただきました。

日本生命御堂筋南支社についてお知らせいたします

御堂筋南支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1965年4月	18拠点	719名 (577名)	14.8万人	3,734社

保険金等のお支払実績（2024年度）

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
御堂筋南支社	252億円	3.5万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件

しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことと、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。



日本生命保険相互会社

生25-4301, 地域振興支援室 / 961-25-332

日本生命は大阪府と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書



2024年11月、東大阪市と協賛でがん講演会を開催しました。当日は300名の方にご参加いただき、がんについて理解を深めいただきました。

イベントを通して様々な交流があり、地域とのつながりを感じられる良い機会になっています。布施支社では、今後も地域貢献に向けた取組を進めてまいります。

日本生命
布施支社
西崎 千陽

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「につせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

がん講演会開催

交通安全啓発活動

ザ・コーポレートゲームズジャパン in東大阪への協賛

第48回八尾河内音頭まつり へのブース出展



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112万件、大阪府で9万件の声を収集しました。

また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいている。



2025年10月東大阪市のザ・コーポレートゲームズジャパンin東大阪に協賛し、大会にも出場いたします。

スポーツを楽しみ健康増進を図ることはもちろん、企業等の健康経営や福利厚生の一環、またチームビルディングやコミュニケーションツール、そして地域活性の取り組みです。



2024年10月八尾市の八尾河内音頭まつりではゴールドパートナーとして協賛し、「ベジチェックブース」を出展しました。2025年も同様に協賛いたします。

日本生命布施支社についてお知らせいたします

布施支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1965年4月	11拠点	465名 (375名)	9.3万人	2,378社

しています。（例：入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件）※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数（営業職員数）・お客様数（被保険者数）・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

保険金等のお支払実績（2024年度）

布施支社	お支払金額の合計	お支払件数の合計
布施支社	143億円	1.9万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社
生25-4301, 地域振興支援室
2025-946-135